（昭和七年六月十五日 第三種郵便物認可） 昭和十三年二月五日 THE JYOBANSHIMBUN （土曜日） 第一千十八號 （一）

夕刊

二月四日

發行兼編輯印刷人 伊藤隆次
福島縣平南町六七 發行所 常磐新聞社
日刊但日曜祭日翌日休刊
一部二錢 一ヶ月三十錢
廣告料 一行 五十錢

紀元の佳節を機に 國民精神總動員強調週間

平市の實施事項決る

平市役所では非變下の紀元節を機とし、二月十一日から二月十七日まで一週間を「國民精神總動員強調週間」となし國体觀念の明徴、日本精神の昂揚につとめる事になつた

實施要領

一、我尊嚴なる國体、宏遠なる肇國の理想、日本文化の精神を徹底せしめ以つて日本精神を昂揚すること

二、我國現下社會各般に見らるゝ弊害の外國思想及外國文化を無批判的に採り入れたることに因るもの多きに顧み日本精神の根本義に立脚して此際國民をして深くこれを反省せしめ社會生活に於ける各般の弊害匡正に努め特に誤まれる個人主義自由主義功利主義唯物主義の打破に努むること

週間中に於ける實施事項

△十一日 皇威宣揚祈願祭（別記の通り）

△十二日 非常時經濟の日（日の丸辨當、愛國貯金、節酒節煙）

△十三日 勤勞報國の日（早起作業に努め能率増進を圖ること）

△十四日 同上（前日に引續き實施のこと）

△十五日 克己日（享樂節制に努め粗食實行をなすこと）

△十六日 節約、貯金日（貯蓄的廢物の利用に努むること）

△十七日 困苦欠乏の日（虚禮廢止と物とを無駄にせぬこと）

（イ）二月十一日 皇威宣揚祈願祭を舉行建國祭と併せ行ふ（縣社子鍬倉神社）（ロ）右祈願祭に參列せざる市民は各家庭其の他の場所に於て夫々宮城遙拜を行ふこと（ハ）當日午前十時を周知せしむるため同時刻には汽笛、サイレン、太鼓、鐘等を打鳴らす（ニ）建國祭に關する事項別項の通りである

建國祭の市內行進

週間第一日目の皇威宣揚祈願祭は建國祭と併せ行ふが建國祭は

一、開式喇叭（氣を付け）
二、國旗掲揚（第一小學校長）
三、國歌齊唱
四、式辭（青年團長）
五、宣誓文朗讀（市長）
六、宮城遙拜
七、紀元節唱歌合唱
八、萬歳三唱
九、國旗降下
一〇、各種團体代表者縣社參拜

の順序で行ひ終つて全員次の四班に別れ市內行進に移る

（第一班）樂隊 少年團 第一校 補習學舍 女子青年團 平婦人會 愛國婦人會 國防婦人會 磐城高女
（第二班）青年學校 商業學校 第二校 藤田女學校 市役所 平消防組
（第三班）磐城中學校 青年學校 第三校 平陽女學校 軍人分會 軍友會
（第四班）第二青年學校 第四校 青年團 國防婦人會 軍人分會

クスリ 資生堂 小名濱町 電一四七

小名濱町で自治功勞者を表彰

二千六百年祭を控へて 今回は小範圍の模樣

小名濱町にては來るべき紀元の佳辰に當り自治功勞者を表彰すべく調査中であるが今回は
町會議員四期以上
役場吏員十年以上
の小範圍にとゞめて他は明後年の紀元二千六百年祭に讓ることになる模樣

鮮魚專門の引込線

小名濱漁業組合で認可申請

小名濱漁業組合では常磐線泉驛より新魚市場まで約五キロの間に引込線を敷設すべく鐵道當局に對し認可申請中であるが今月中に許可される模樣であり許可次第組合では直ちに着工する事にならう

引込線は鮮魚專用線であり獨り小名濱町のみならず隣接の中の作、江名、豊間の各濱もこれを利用する事になるため從來交通機關に惠まれなかつた石城七濱としては引込線の完成によつて寄與される處多く、期待されてゐる

・・・指導會議・・・ 濱三郡木炭同業組合指導會議は來る九日午前十時から平團体事務所で

キ印縊死

やつと目的を果す

好間村北好間椎木平四二號元日曹小田炭礦坑夫淺沼熊太郎（五八）は二日午前十一時三十分ころ自宅入口で縊死した、同人は數年前から中風にかかり最近は精神に異狀を來し數回自殺を企てて果せなかつたもの遂に目的を達したわけである

樋口起訴

內郷村の強盜

既報、隱亡の後釜をねらひ同僚を亡きものにせんとして果さず三圓六十錢を強奪平署に檢擧された好間村中好間無職樋口米太郎（三一）は四日平檢事局關口豫審判事の拘引狀により平刑務所に收容直ちに起訴豫審に附された

生地離著陸飛行演習

岐阜飛行第二聯隊 小名濱で六日から三日間

岐阜飛行第二聯隊にては生地離著陸の目的にて來る二月六日、七、八日の三日間小名濱町に於て飛行演習を實施する旨同町役場に通知があつた

三坂澤渡組合村 佐藤村長重任か

三坂澤渡組合村長佐藤倉造氏は來る十五日任期滿了となるので十日頃選擧を行ふが再選の模樣である

・・・農事簿記講習會・・・ 飯野農會主催農事簿記講習會は四日午前十時から北白土寺院で開催、縣農會荒川技師郡農會柴田技師の講演があつた

高小卒の志望調査

平第一、第二兩校高等科卒業生の志望別は次の如く男子は時節柄鐵工業方面が筆頭を占めてゐる

△第一校（男）百十二名 鐵工五四 小店員一四 商業一一 鐵道八 軍人二 滿鐵二 石屋二 上級進學一一 其他七

△第二校（女）百五十三名 家事手傳九五 看護婦一七 交換手一三 家事見習五 會社員九 進學七 其の他一〇

補給金配分

九日平市で使途協議

平市及び郡內に配分され

市町村財政特別補給金は次の如くである

平市七八五 植田一、一一九五 江名一、一一五 鹿島六四六 湯本六、二九一 內郷一、一六五 好間五五五 永戶二五五 川前二一六

右の使途については九日平市會議事堂で使途協議會を開く

・・・郡農會表彰・・・ 石城郡農會は先に優良農會として帝國農會の表彰を受けたが近く縣農會で表彰狀、記念品の傳達式を行ふ

▲大氣豫報
今晚 北西の風晴曇模樣
明日 北西の風晴

電氣工事人免許
◉ラヂオ
◉電氣器具
◉電氣メートル工事請負
電機部
小名濱町本町
高橋スタヂオ

ポリドールレコード
目下賣出し中
上海だより
おしどり道中
勇士の純情
愛國行進曲
其他大衆盤種々入荷

內山時計店
電話四九番

小野君の病死を悼む

神田昌治君の通信

冠省

聖戰の春改まりこゝに敵都南京は陷落し北支新生權の確立は生れ東洋和平の礎を徐々に辿り來ました事はこれ一に御稜威の然らしめるものと深く感銘致して居る次第であります

扨てこの意義ある聖戰に於きまして計らずも私達一同の前に大きな悲しみが生じました、それは悼ましき小野恒雄君の戰病死であります

應召以來決死報國の念に燃えたぎりつゝ共に奮鬪を契い夕には共に陣中に夢を追ひ相語り朝には手を握り合つて行動を一にした今は亡き小野君に亡き面影であります

轉た相共に許し合つた戰友の英靈を偲びつゝも私達一同は深く哀悼の意を捧げるものであります噫！　今や同君なし

思へば同君は生前は常に當分隊一員として克く卒先事に當り最も至難なる任務に當つては喜こび勇んでそれを遂行いたしました

戰友一同を小野君のこの立派なる而も模範たるべき態度には均しく感服いたして居つた次第であります。北支より上海戰線へ征途を轉じその間同君は至極元氣にて勇ましき軍歌など高唱され皇軍の前に敵なしの意氣正に壯なるものがありました、不幸惡質なる支那氣候のため病魔に犯され野戰病院の床上に伏しました。流石の小野君も殘念々々と申し居り病んで尚は戰友と行動を共にしたいと口に致しておりました

軍醫殿並に戰友の篤き看護に見護られつゝ遂に護國の鬼と化した小野君でした

今や私達一同は小野君の英靈を打ち見守りつゝ萬死盡忠の念を堅く〳〵相共に契つた處であります

東洋平和のために尊き支柱となられました鄕士出身の小野君に深き哀悼の意を表しつつ小生戰友一同に代り擱筆致す次第であります

尚は御當地在鄕軍人分會、國防婦人會御一同樣にも御宜しく御傳達の程一に御願仕ります

敬具

一月二十日

小名濱町役場

町長　樣

藥……衛生材料

寶屋藥局

小名濱町

内臓外科　レントゲン科
肛門病科　皮膚科
花柳病科　泌尿器科

北川外科

◎診療晝夜
◎入院隨時
【血液檢査毎日】

平市新川町（電話四六四番）
醫學博士　北川芳夫
技師　三浦常保

齒科一般口腔外科

木田齒科醫院

小名濱町
電話一〇五番

口腔外科
齒科一般

森合齒科

院長　森合芳男
電話植田七十一番

募集

給仕（事務見習）若干名

右至急採用ス
希望者ハ來談サレタイ

江運送店

小名濱町
電一〇六番

みな樣おなじみの

御料理
御仕出し

喜樂

中島電話四十七番

互融會事業近況

一、社會公共事業及慈善事業ヘノ奉仕
一、精神修養講話會
一、會員ノ冠慶弔
一、會員相互見舞
一、人事相談及婚姻ノ媒介
一、診療救血ノ補賞
一、稅金ノ代納事務取扱
一、會報發行
一、勤儉積立金ノ奬勵
一、小資本金ノ相互融通

融通報告（昭和十二年十二月中）

融通口數	二六七四口
融通金額	一五一、九〇九、六七
滿期拂戻口數	一〇六口
滿期拂戻金額	五、六七〇、〇〇
概況　昭和一二年十二月	
會員數	八、七五六口
世帶數	五、六八一戸
積立金	一三六、一七三、〇七錢
融通金額	一五一、九〇九、六七錢
融通金回收	六八、六三五、九〇錢
滿期拂戻口數	六八四口
拂戻金額	二九、二〇五、一〇

太平火災保險相互會社平中央代理店

石城中小商工互融會

事務所　平市掻槌小路一　電五五五

小名濱方部　小名濱町古港
菊田方部　植田町臺町
湯本方部　湯本町天王崎
相双支部　原町東一番町

大正火災保險株式會社
三井生命保險株式會社　代理店

イ　磐城水産工業株式會社

小名濱町築港内
電話一四四番

健實第一主義

企業への出發

郡山盡無へ御加入下さい

郡山無盡小名平出張所

契約者本位
一家の延長として

湯本無盡へ

御加入を御すすめする

コークス販賣

弊店儀今回東京平瓦斯コークス小名濱方部一手販賣店としてコークスの販賣をする事となりました皆さま御承知の如くコークスは優良なる石炭を原料として製せられる物でありまして無煙無臭、火力強く、至極經濟的で一般御家庭の燃料としては勿論廣く各位の御便利を圖り御需用に副ひたいと存じて居ります

磐城炭礦株式會社代理店
東京平瓦斯コークス小名濱方部一手販賣店
小倉石油株式會社揮發油販賣店
福祿ストーブ取次店

小松重兵衛商店

小名濱町下町　電話六五番

外科、花柳病科
内科、小兒科
レントゲン科

▼入院隨意▲

草野醫院

小名濱町中町
電話一七三番

内科外科
小兒科
花柳病科

平川醫院

江名町　電話二六番